

IoT/CPSの未来へ 超小型、低電力プラットフォーム 「トリリオンノード」

東京大学生産技術研究所様との連携によりトリリオンノード研究会に参加し
超小型IoTプラットフォーム「トリリオンノードエンジン」の製造に携わっています。

トリリオンノード・エンジンの目的と効用

2030年代には1兆個のIoT端末がインターネットに接続されると予測される社会のために小型・低電力でオープンなイノベーションプラットフォームを推進しています。

2015年比で①消費電力1/10, ②体積1/100, ③システムの構成要素を簡便に変更できるプラットフォーム技術により、お客様がIoT市場へアクセスする際の短納期化、容易化をお手伝いします。

トリリオンノード研究会のご紹介



© 2018 Trillion -Node Engine Project



特徴 1.超小型設計

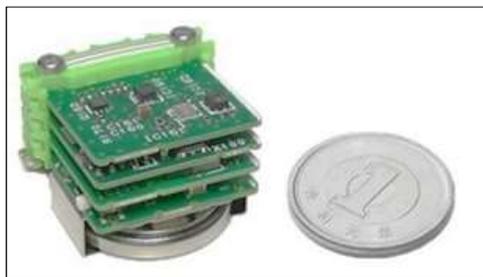
一般的なArduinoシステムと比較して、**体積を約1/100**に抑えることでお客様の製品へそのまま組み込むことが可能です。(2015年比)

特徴 2.用途に合わせた多彩なモジュール(リーフ)群

1円玉サイズのモジュール(リーフ)を積み重ねて、ネジ止め。簡単にシステム構築を行なうことができます

お客様の用途に合わせた**モジュール(リーフ)の取捨選択**が可能でありその接続もゴムコネクタを使用することでより簡便となっています。

(例) 製品仕様に合わせて選択可能なマイコンリーフ(8bit, 32bit)
温度、湿度、照度、角度を計測するセンサリーフ
外部通信用のBLEリーフ, Wi-Fiリーフ, LoRaリーフ



トリリオンノード・エンジンシステム

特徴 3.Arduino proソフトウェアとの互換性

統合開発環境としてArduino IDEを使用しているため**ソフト開発の期間や初期投資を大幅に削減**することが可能です。

特徴 4.東京大学 生産技術研究所様との連携

東京大学生産技術研究所様と協力して研究を進めており更なるリーフの検討を行なっています。
(例) 太陽電池リーフ, LCDリーフなど



豊富なリーフ群

使用イメージ(例)

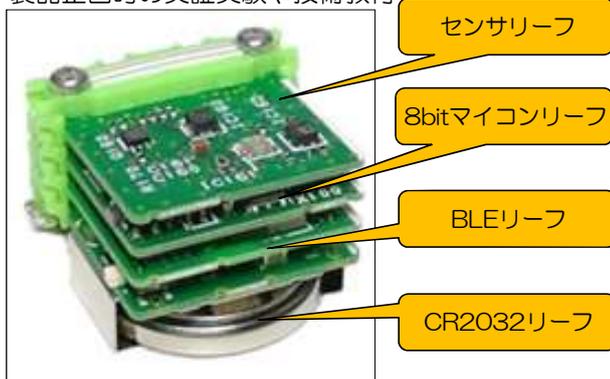
インフラ設備の保守・管理



IoT農業の管理



製品企画時の実証実験や技術教育



株式会社 創成電子
〒992-0025 山形県米沢市通町2丁目11-2
TEL : 0238-24-5112 (直通) FAX : 0238-24-5222
E-mail : eigyo_d@sousei-elec.co.jp

記載されている内容の一部、または外観については予告なく変更する場合があります。2018年10月

本研究開発の成果の一部は、国立研究開発法人新エネルギー・産業技術総合開発機構 (NEDO) 委託事業「IoT推進のための横断技術開発プロジェクト/トリリオンノード・エンジンの研究開発」の結果得られたものです。